



まつはま

柏崎市立松浜中学校
学校だより 第343号
令和6年11月27日発行

教育目標 「自ら考え 互いに励まし やりぬく生徒」

本当の「楽しさ」「成功」を味わうために必要なこと

今夏、高校野球の甲子園大会に新潟産業大学附属高等学校が初出場を果たし、柏崎市に一大旋風が巻き起こりました。私も左袖に「柏崎」と刺繍されたユニフォームをまとったナインたちの最後まであきらめないひたむきなプレーに心を熱くした一人です。私たちに勇気と感動を届けていただいた産大附属高野球部に心から敬意を表します。

さて、1週間ほど前、産大附属高野球部の吉野公浩監督とお話する機会がありました。監督就任から8年、甲子園出場の切符をつかむまでの道のりや実際に甲子園を経験して学んだことなど、具体的なエピソードをたくさんお聞きしました。その中で、特に心に残っている言葉を紹介します。「選手たちには野球を思いっきりエンジョイして（楽しんで）もらいたい。しかし、本当の楽しさには、壁を乗り越えないとたどり着けない」「**継続して努力する選手が、試合の大事な場面で力を発揮することができる。小さなことでも継続することが大事（例えば、うで立て伏せを毎日10回するなど）**」このことを選手たちに、口酸っぱく伝えているのだそうです。今年のキャプテン平野選手は、小さな努力を継続できた選手だといいます。



松浜中では、2大行事（体育祭、白波祭）が無事に終了しました。これからは、自分自身のことに向き合う時です。目標を達成し、本当の喜びにたどり着くためには、「困難な壁」を乗り越えなければなりません。産大附属高の活躍の背景には、地道な努力、最後まであきらめない忍耐力が支えになりました。私たちも見習いたい行動です。

校長 高橋

「3い」（いじめ、いたずら、いやがらせ）撲滅に向けて ～小中絆集会～

11月14日（木）、荒浜小6年生と合同で「いじめ見逃しゼロ絆集会」を開催しました。松浜中白波会が主催し、中学校の白波班（縦割り班）に6年生が加わり、異学年の児童生徒が協力して、学区の共通実践事項「3い（いじめ、いたずら、いやがらせ）」撲滅活動を振り返るとともに、日ごろの自分の行動を見直しました。

また、当日は「浜っ子を育てる会」の方々からも多数参観いただき、子どもたちの活動を見守っていただきました。ご協力いただきありがとうございました。



【生徒の感想から】

- ・いじめは法律に反するととても重いものだということを学びました。見ないふりをしている人もいじめにつながっていることを改めて知りました。いじめがあったら、積極的に注意することが重要だと気づきました。（1年女子）
- ・人間の弱さを学んだ。自分がターゲットになるのが嫌で平気で見て見ぬふりをするからだ。周りでいじめが起きていたら、ちゃんと注意できる人間になりたい。（2年生男子）
- ・一人を責めるより優しく注意し合えるクラスが行事等で力を発揮できる。一人一人が他人事だと思わずにいじめと向き合っていくことが大切なことだと思う。自分もそうしていきたい。（3年生女子）

柏崎税務署長賞を受賞 ～税に関する作文～

11月14日(木)に納税表彰式が開催され、3年生の荒川さんが「税についての作文」部門において、柏崎税務署長賞を受賞しました。また、これまでの松浜中学校の租税教育の取組が評価され、全国納税貯蓄連合会より感謝状が授与されました。



「祖母の命を繋いでくれた税金」

三年 荒川さん

昨年夏、居間で一緒にテレビを見ていた祖母が突然胸が苦しいと言ってきた。驚いて何も出来ずにいた私だったが、祖母が動くことも会話を出来ず意識も遠のいてきたことと、母が「救急車お願いしよう」と叫んだ。その言葉で我に返った。私は、自分に何が出来るか考え、救急車がスムーズに到着できるように、外で大きく手を振り誘導した。

その後、大きな病院に搬送され、心電図やCT検査をしてもらった。その結果、心臓機能障害と診断され、そのまま入院手術となった。一刻を争う事態で安全かつ慎重に病院まで搬送してもらった救急車に感謝しかない。そこで祖母の病状が安定した頃、救急車についてネットで調べてみることにした。すると救急車の購入やメンテナンス、救急車に載せる医療機器などは国からの交付金や地方自治体からの補助金などが財源となっていることが分かった。つまり、税金だ。しかも一回の出動で約四万五千円という決して安くはない金額がかかっていることにとても驚いた。その費用はすべて税金でまかなわれていることを知り、税の有難さを知った。

近頃、救急車の出動件数が増加傾向にあるとニュースで見る。軽症でも呼ぶ人がいるためだ。今回祖母のことがあり、救急車を命を繋いでもらい本当に感謝しているが、本当に救急車が必要なのかどうか迷った

ときには#七一一九に電話して相談しようと思った。そのような救急医療電話相談があるのは適正利用のためには大事なことでひとりでも多くの人に知ってもらいたい。救急車を家族が利用したことで、私は税金のことをより詳しく調べるきっかけとなったが、知れば知るほど、税金は私の身近なところで多く分かった。幼い頃から遊んでいる公園の整備、日常生活ででるごみの処理、学校で学ぶ教科書など、日頃から当たり前のようになっているものは、安全快適な暮らしのために欠かせない。

日本は地震や水害などの災害復旧にも税金が使われる。いっどこで災害が起きるか分からないためにも、ひとりひとりが相互扶助の気持ちを持ってほしいと思う。

私に今身近でできることは、買い物で消費税を払うことだ。これまで何気なく払っていたが、この税金がどこかで誰かの役に立っているかもしれない。自分や身近な人の快適な暮らしに繋がると思いながら社会貢献していく。

祖母の命を救ってもらったこと、私がこれまで快適に暮らせているのは納税者のおかげである。今私はまだ支えてもらっている側だが、大人になったら支える側となり、しっかり納税できるように大人になりたい。そのために税金についてしっかり学んでいきたい。

コミセンまつりで演奏披露 ～吹奏楽部～

10月～11月にかけて、松波、高浜、荒浜の中学校区3地区のコミセンまつりに吹奏楽部が出演し、素敵なメロディを披露しました。会場から温かい手拍子が送られ、地域の方に喜んでいただくことができました。地域の皆さま、演奏をお聞きいただき、ありがとうございました。



【12月の主な予定】



日(曜)	行事や活動等	日(曜)	行事や活動等
2日(月)	フッ化物洗口(9日,16日,23日)	11日(水)	小中接続授業(英語:小6,中2合同)
3日(火)	1・2年生なぎなた授業	17日(火)	専門委員会
5日(木)	白波会立会演説会・投票	18日(水)	2,3年生確認テスト
5日(木)	スクールカウンセラー来校日	19日(木)	2年生 立志の会
6日(金)	吹奏楽部アンコン壮行演奏会	20日(金)	2年生放射線教室(5,6限)
7日(土)	上越地区アンサンブルコンテスト	23日(月)	冬休み前全校集会
9日(火)	生徒朝会	24日(火)	冬季休業開始 ~1/7(火)
10日(火)	学校預り金振替日		